

A large blue '55th' logo with a white outline, positioned in the top left corner of the page.

おかげさまで55周年
Since 1968

A background image showing the silhouettes of two people climbing a mountain peak. One person is higher up, reaching down towards the other who is lower up. The sun is setting behind the peak, creating a bright orange and yellow glow. The sky is a mix of orange, pink, and blue.

第43期 中間報告書

2023年1月1日 ▶ 2023年6月30日

Contents

特集・第12次5ヵ年計画	01
特集・ふれあいの杜 さがみ湖	03
経営理念・ごあいさつ	05
トピックス	07
サステナビリティの取り組み	09
決算ハイライト	10
連結財務諸表	11
セグメント情報	12
会社概要/株式の状況	13

人が未来—Next Technology Frontier®

 Alps 株式会社 アルプス技研

証券コード：4641

第12次 5ヵ年計画（2023年7月～2028年6月）

技術を活用し 共創社会のパートナーへ挑戦

当社グループは、創業以来「技術力」と「人間力」を強みに製造業のパートナー企業として規模を拡大し、企業価値を高めてきました。これからの5年は、第2創業として挑戦を開始した農業・介護事業の拡大、更に、国内外の社会課題解決に向け、培ってきた「人材育成」と「ものづくりの力」を発揮し、人々が心豊かに生活できる持続可能な社会の実現に貢献します。製造業のパートナー企業にとどまらず、技術を活用し、広く社会のパートナー企業として社会と共に新たな価値を創造してまいります。



1

技術系アウトソーシング事業の新領域への挑戦

最先端の技術を身に着けた技術者を育成し、既存の枠に捉われない新たな事業・業務の領域へ挑戦します。

2

新たな収益の柱を創る

農業・介護事業は、テクノロジーとの融合を強化し、事業の拡大と収益力の向上を目指します。

3

持続可能で豊かな社会の創生へ貢献

当社グループの持つ技術力、人間力を活かして社会的課題である地方創生に繋がる、新規事業の創出を目指します。

4

デジタル化で多様な人材が活躍する組織・風土の醸成

社内に点在している経営資源を一元管理し効率化を進めることで、多様な人材がより活躍できる体制を目指します。

ふれあいの杜 さがみ湖

自然とのふれあい
 人とのふれあいを通して
 生きがい、やりがいを実感できる
 あなたらしい生活を



健康寿命が延伸し、超高齢社会でも生き生きと過ごせる環境としてアクティブシニア向け賃貸住宅「ふれあいの杜 さがみ湖」の建設を特定非営利活動法人ふれあい自然塾が進めています。世代を超えた人とのふれあいや、自然とのふれあいを通じて、生きがいややりがいを実感できる心豊かな生活ができる場をご提供いたします。

運営は、(株)アルプスケアハートが受託し、訪問介護事業所を併設いたします。

2024年5月より入居開始を予定しております。

※写真はイメージです



標準的な居室タイプ

1名様ご利用

〈1DK 35.60㎡〉



介護向け・1名様ご利用

〈1R 18.20㎡〉



ゆとりある広さと安全な居住空間。安心して
お暮しいただける環境をご提供いたします。



ご入居に関するお問い合わせ・ご相談はこちらまで

0120-197-433

【受付時間】月～金曜日 10:00～16:00

ごあいさつ *To Our Shareholders*

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。ここに「第43期中間報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。当社は、本年7月1日をもちまして、おかげさまで創業55周年を迎えることができました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、全てのステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

第43期第2四半期（2023年1月1日～2023年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の抑制や5類感染症への移行もあり、経済活動の持ち直しの動きがみられました。一方、地政学的リスクの顕在化を契機とした物価上昇により、世界的な金融引締めが続き、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しする可能性があります。

更に、国内の金融政策の変化にも十分注意する必要があり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、こうした社会・経済環境の中ではありますが、競争優位に向けた研究開発の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移しております。

Heart

社会や企業の発展も、個人の成長も技術開発も、全て人間関係が基本であることを認識し「人と人との心のつながりを大切にしよう」という意味を表しています。

このような不確実性の高い環境下、当社グループは経営理念「Heart to Heart」のもと、「チームアルプス」というグループビジョンを掲げ、グループの総力をあげて新たな事業に挑戦し、最高業績の更新に向けて邁進しております。

また、7月より中期経営計画の新たな定性目標として、第12次5カ年計画を開始いたしました。

「技術を活用し共創社会のパートナーへ挑戦」というスローガンのもと、製造業のパートナー企業にとどまらず、技術を活用し、広く社会のパートナー企業として社会と共に新たな価値を創造してまいります。

創業55周年を迎え、株主の皆様のご支援に感謝の意を表し、中間配当金に記念配当10円を加えさせていただきます。これからも株主の皆様のご期待にお応えできるよう、全力で取り組む所存でございますので、引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

今村 篤

トピックス

株式会社アルプスケアハートの新事業所開設のお知らせ

2023年5月に元住吉（川崎市）、8月に成瀬（町田市）に新たな事業所を開設いたしました。2021年10月より相模原市で訪問介護事業をスタートし、現在では神奈川県を中心に全7拠点（橋本、淵野辺、相模大野、成瀬、菊名、東神奈川、元住吉）となりました。「介護を新しく生活をあなたらしく」をスローガンに、サービスの更なる質向上を図ってまいります。

アルプスケアハートInstagram▶



グローバルスピーチコンテスト開催

異文化体験等を母国語以外の言語で発表するグローバルスピーチコンテストを6月に開催しました。グループ会社を含む7チームが全国大会に出場し、アルプスアグリキャリア代表チームが最優秀賞を獲得しました。コロナウイルスが5類に移行したことを受け、会場に観覧者も招くことができ大いに盛り上がりました。

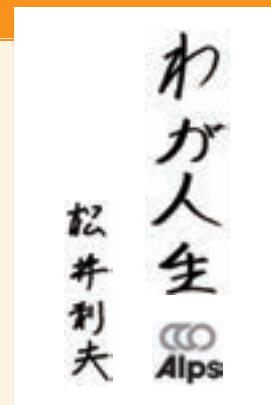


アルプスロボットコンテスト開催のお知らせ

2023年11月11日～12日の2日間、アルプスロボットコンテストを開催いたします。今回は、一般公開も検討しております。時間・場所等の詳細が決まりましたら当社ホームページでご案内いたします。

創業者最高顧問 松井利夫 神奈川新聞「わが人生」連載

2023年7月～9月の3か月間、神奈川ゆかりの各界著名人が、自ら足跡を振り返る神奈川新聞「わが人生」に、当社創業者最高顧問 松井利夫が連載されています。起業家・経営者として重ねてきた苦労、次世代の起業家育成や地方創生への取り組み、山登りへの熱い思いなどがつづられております。



武蔵大学名誉博士号受賞

2023年3月22日に武蔵大学で、同校初となる名誉博士称号授与式が執り行われ、当社創業者最高顧問松井利夫が武蔵大学名誉博士の称号を授与されました。



新潟県立六日町高等学校で講演

2023年5月に新潟県立六日町高等学校100周年記念プロジェクトの一環で、当社創業者最高顧問 松井利夫が卒業生代表として「起業家精神で未来を切り開く～六校生時代に培ったもの～」をテーマに講演いたしました。



サステナビリティの取り組み

● 人的資本に関する状況

当社は、人が未来であるという考え方から、人的資本への積極的な投資を行っております。また、創業以来、技術力・人間力の向上に力を入れており、技術者一人ひとりのキャリア開発をサポートしております。

管理職^{※1}に占める
女性労働者の割合^{※2}

6.9%

2026年度目標 6%



男性社員の
育児休暇取得率^{※2}

41.2%

R3年全国平均 13.97%



男女賃金の差異^{※3}

男性の賃金を100とした場合

正規	87.4%
非正規 ^{※4}	51.8%
全体	81.5%



採用・多様性

国籍・性別問わず採用
外国籍人材は
14か国 約500名



人材の育成^{※3}

会社で用意する講座 約 1,000講座

各拠点での勉強会 約 3,000回



社内環境の整備

エンジニアのキャリア
形成を支援する
システムを活用。



※1…管理職とは部下を持つ職務以上の者、部下を持たなくてもそれと同等の地位にある者となります。

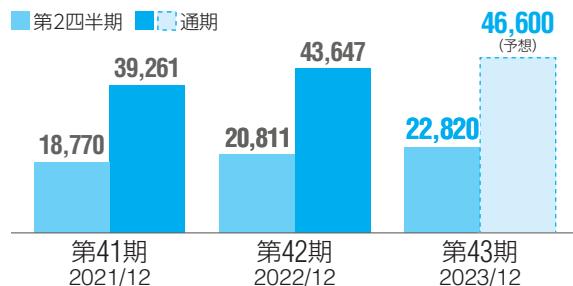
※2…2023年6月末実績（厚生労働省「令和3年度雇用機会均等基本調査」の結果によると、男性の取得者の割合は13.97%）

※3…2022年12月末実績

※4…非正規の男性社員には、定年再雇用で賃金の高い技術者が多く含まれていることにより差異が生じております。

決算ハイライト

売上高 (百万円)



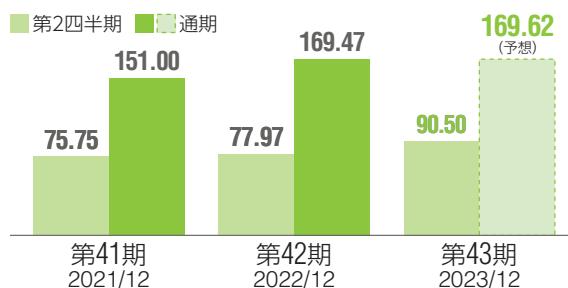
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益 (百万円)



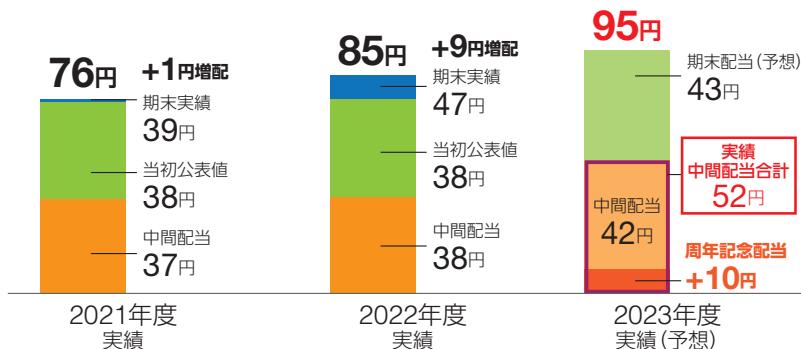
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)



※第42期より、収益認識による会計基準を適用しております。

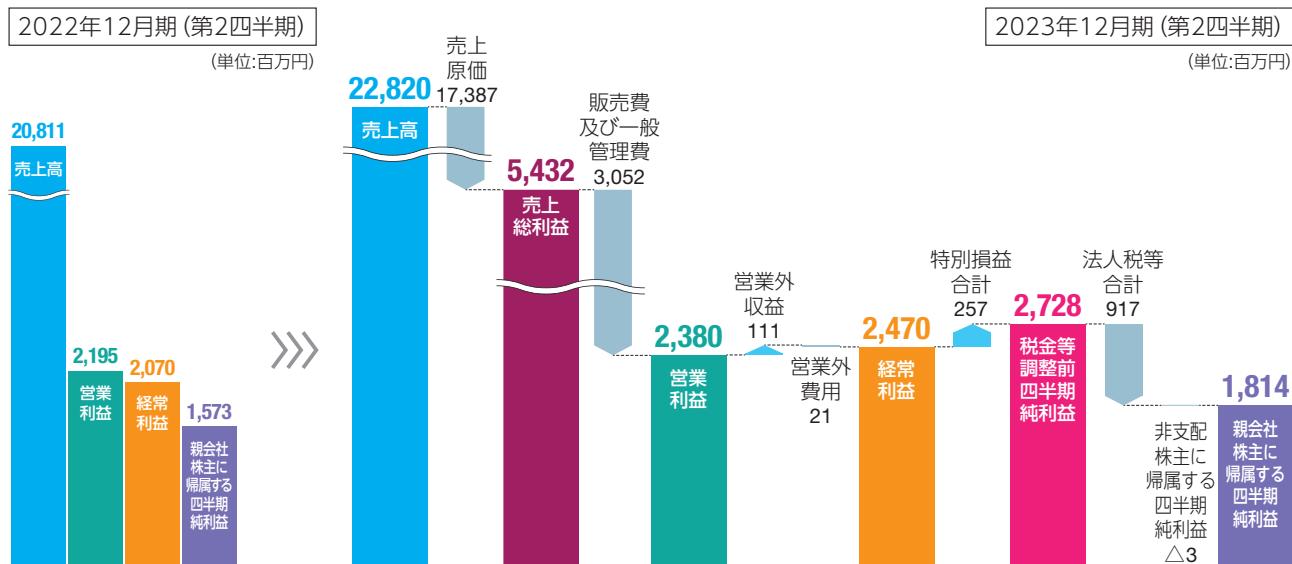
配当に関する基本方針

- 連結ベースでの配当性向50%を基本とする
- 中間配当金は年間配当金の50%を目処とする
- 業績にかかわらず年間配当10円を維持する(安定配当の見地)

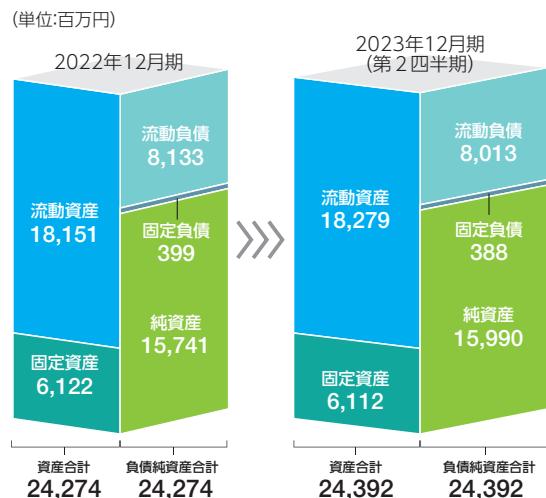


連結財務諸表

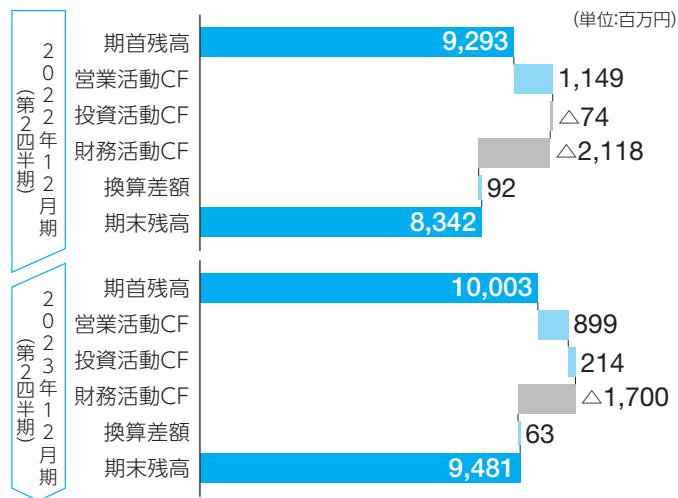
● 損益の状況



● 資産・負債・純資産の状況



● キャッシュ・フローの状況



セグメント情報

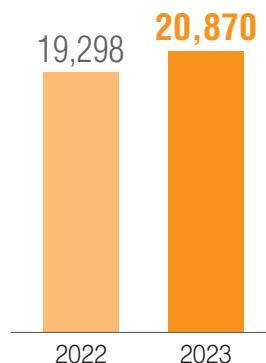
2023年12月期 (第2四半期)

(単位:百万円)

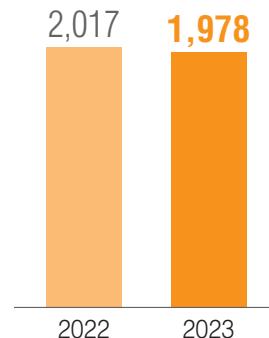
アウトソーシングサービス事業

優秀な人材を確保するため、オンライン採用やリファラル採用などの施策に注力いたしました。また、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、引き続き稼働率は高水準を維持し契約単価も上昇いたしました。

売上高



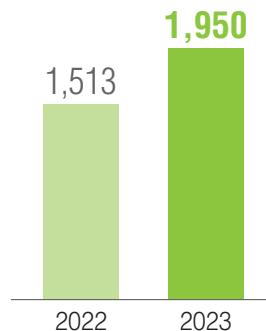
営業利益



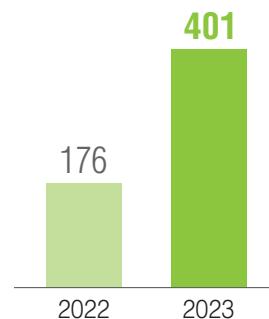
グローバル事業

新規案件の受注獲得と人材サービス事業の拡大に向けた施策に注力いたしました。この結果、人材サービス事業における稼働人数、稼働工数とともに上昇いたしました。

売上高



営業利益



会社概要 (2023年9月1日現在)

会社概要

商号 株式会社アルプス技研
英訳名 Altech Corporation
本社 〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700 (代表)

アルプス技研第1ビル

〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目4番12号

アルプス技研第2ビル

〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本一丁目16番18号

創業 1968年7月
設立 1971年1月
資本金 23億4,716万円
拠点 国内30拠点

(営業所、ものづくりセンター室、分室)

創業者

創業者 最高顧問 松井 利夫

取締役・監査役及び業務執行役員

代表取締役社長	今村 篤	業務執行役員	河野 晶
取締役副社長	渡邊 信之	業務執行役員	田代 和典
取締役	須藤 泰志	業務執行役員	石橋 武
取締役	相澤 充	業務執行役員	太田 秀幸
取締役	杉本 猛	業務執行役員	渡邊 淳
取締役(社外)	田辺 恵一郎	業務執行役員	菊池 久基
取締役(社外)	野坂 英吾	業務執行役員	松本 喜代一
取締役(社外)	呉 雅俊		
常勤監査役	新谷 雅司	(注)1. 取締役のうち、田辺恵一郎氏、野坂英吾氏、呉雅俊氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。	
監査役(社外)	賀谷 浩志	2. 監査役のうち、賀谷浩志氏、加藤勝男氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。	
監査役(社外)	加藤 勝男		
補欠監査役	甘粕 潔		

事業所一覧/グループ会社

国内拠点 (30拠点)

●北日本事業部

札幌営業所 とかち分室 北上営業所 仙台営業所 郡山営業所

●北関東事業部

宇都宮営業所 日立営業所 つくば営業所 高崎営業所 大宮営業所 新潟分室

●南関東事業部

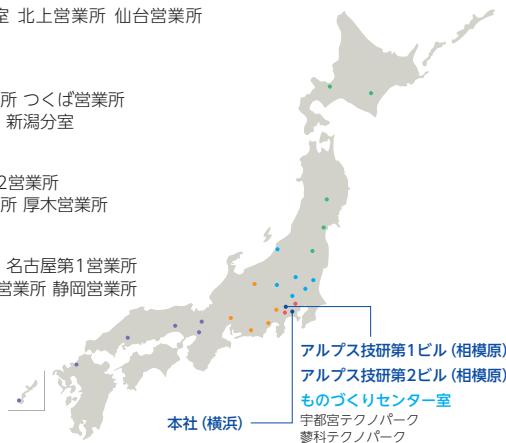
東京第1営業所 東京第2営業所 相模原営業所 横浜営業所 厚木営業所

●中日本事業部

松本営業所 甲府営業所 名古屋第1営業所 名古屋第2営業所 浜松営業所 静岡営業所

●西日本事業部

京都営業所 大阪営業所 姫路営業所 広島営業所 福岡営業所 沖縄分室



国内グループ会社 (5社)

(株) アルプスビジネスサービス

技術職・事務職の人材派遣事業、人材紹介事業、登録支援事業、人材教育事業

(株) アルプスアグリキャリア

農業分野へのアウトソーシング事業

(株) デジタル・スパイス

ソフトウェア開発、設計・製造事業、技術者派遣事業

(株) アルプスケアハート

訪問介護及びその他居宅介護サービス事業

(株) DONKEY

小型多機能型ロボットの研究開発～販売、データ活用サービスの提供

海外拠点



① ヤンゴン支店

- ミャンマー国内における人材育成事業
- エンジニアリングサービス事業 等

海外グループ会社 (3社)

② 臺灣阿爾卑斯技研股份有限公司 台湾アルプス技研

- 各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス事業
- 総合人材サービス事業

③ 阿邇貝司機電技術(上海)有限公司 アルテック上海

- 各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス事業
- 技術人材ソリューション事業

④ ALPSGIKEN MYANMAR CO., LTD. ミャンマーアルプス技研

- 人材育成事業、エンジニアリング事業

株式の状況

発行可能株式総数 42,900,000株
 発行済株式の総数 21,746,675株
 株主数 13,759名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,375,200	11.95
アルプス技研従業員持株会	1,818,731	9.15
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	761,400	3.83
公益財団法人とかち財団	748,000	3.76
株式会社東邦銀行	589,529	2.96
株式会社横浜銀行	580,707	2.92
野村信託銀行株式会社(投信口)	378,000	1.90
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	340,000	1.71
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	333,406	1.67
株式会社八十二銀行	305,910	1.53

(注)1. 当社は、自己株式を1,873,928株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。また、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



「人と人との心のつながり」をテーマにした 動画コンテスト開催中！

CMパロディ
動画コンテストの
詳細はこちらから▶



現在放送中のTVCMテーマ「人と人との心のつながり」を題材にしたオリジナル動画を大募集しています。

応募内容は、「アルプス一万尺」のリズムに、替え歌をのせた20～40秒間の動画です。実写/CG/アニメーション等、すべてオリジナルの作品であれば、表現方法は問いません。
応募締切は9月30日まで。

待ってるよ!



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日 12月31日
中間配当金受領株主確定日 6月30日
定時株主総会 毎年3月
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL.0120-782-031 (通話料無料)
○インターネットによるダウンロード
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市白鋼町1-1
TEL.0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
1単元の株式数 100株
公告の方法 電子公告により行います。
<https://www.alpsgiken.co.jp/ir/index.shtml>
やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関する手続き)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社アルプス技研

〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC18階
TEL.045-640-3700 (代表)
<https://www.alpsgiken.co.jp/>
お問合せ先 経営企画部 経営企画・IR課
E-mail : ir-kouhou@alpsgiken.co.jp



UD
FONT

この報告書は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用
して印刷しています。

